

製品安全データシート



1, 化学物質等及び会社情報

会社名 純正化学株式会社
本社住所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-4-16
電話番号 03-3270-5413 FAX 番号 03-3270-5461
担当部門 営業本部 学術担当 担当者 菅野英奇
緊急連絡電話番号 03-3270-5413 FAX 番号 03-3270-5461
E-mail: shiyaku@junsei.co.jp
url: <http://www.junsei.co.jp>
作成日 2004年3月4日
整理番号 97006
製品名 (残留塩素測定用)DPD 法用りん酸緩衝液(pH=6.5)
DPD Phosphate buffer solution (pH=6.5)

2, 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物

成分 1

化学名: りん酸二水素カリウム
別名: リン酸一カリウム
化学式: KH_2PO_4
CAS No: 7778-77-0
含有量: 0.20%
化審法: 1-452
安衛法: 公表

成分 2

化学名: 水酸化ナトリウム
別名: 苛性ソーダ
化学式: NaOH
CAS No: 1310-73-2
含有量: 0.20%
化審法: 1-410
安衛法: 公表

成分 3

化学名: trans-1,2-シクロヘキサンジアミン-N,N,N',N'-四酢酸
化学式: $\text{C}_{14}\text{H}_{22}\text{N}_2\text{O}_8$
CAS No: 13291-61-7
含有量: 0.09%
化審法: 未登録
安衛法: 未登録

成分 4

化学名:水
化学式:H₂O
CAS No:7732-18-5
含有量:成分1の残量
化審法:局方
安衛法:公表

3, 危険有害性の要約

分類の名称:分類の定義上危険有害物に該当しない。
危険性:特になし。
有害性:特になし。

4, 応急措置

眼に入った場合
1.流水で十分に洗い流す。
皮膚に付着した場合
1.流水で十分に洗い流す。
吸入した場合
1.鼻をかみ、うがいをする。
飲み込んだ場合
1.多量の水を飲む。

5, 火災時の措置

消火方法
1.不燃性であるが、周辺火災の場合は容器を安全な場所に移動する。
2.移動不可能の場合は、容器及び周囲に放水して冷却する。

6, 漏出時の措置

1.紙等で拭き取るか、けいそう土等に吸着させて取り除き、漏洩した場所は水で十分に洗い流す。

7, 取扱い及び保管上の注意

取扱い
1.出来るだけ皮膚等に付けないように適切な保護具を着用する。
保管
1.密栓して冷暗所に保管する。

8, 暴露防止及び保護措置

管理濃度:設定されていない。
許容濃度
日本産業衛生学会:設定されていない。
ACGHI:設定されていない。
設備対策:特になし。
保護具
1.必要に応じて保護眼鏡,保護手袋を着用する。

9, 物理的及び化学的性質

外觀等

- 1.無色液体。
- 2.無臭。

pH: 6.5

沸点:約 100

融点:約 0

揮発性:なし。

比重:約 1(20)

溶解度

- 1.水:自由に混合。

10, 安定性及び反応性

不燃性である。

安全性・反応性

- 1.通常の使用においては安定である。

11, 有害性情報

皮膚腐食性:なし。

刺激性(皮膚, 眼):なし。

感作性:なし。

急性毒性(RTECS)

(りん酸二水素カリウムとして)

LDLo = 4,640 mg / kg 経口 ラット

LD50 > 4,640 mg / kg 経皮 ウサギ

12, 環境影響情報

蓄積性:データなし。

分解性:データなし。

魚毒性:データなし。

13, 廃棄上の注意

1. 都道府県知事の許可を得た産業廃棄物処理業者に依頼する。

14, 輸送上の注意

- 1.運搬に際しては直射日光を避け、容器に漏れのないことを確かめ、転倒, 落下, 損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類及び国連番号:国連の分類の定義上危険有害物に該当しない。

15, 適用法令

消防法:非該当

毒劇法:非該当

P R T R法:非該当

労働安全衛生法:安衛法通知有害物(施行令、別表第九の番号):非該当

16, その他の情報

参考文献

メルクインデックス13版 7744

STNインターナショナル RTECS ファイル

危険物船舶運送及び貯蔵規則;危険物総索引(九訂版)日本海事検定協会(海文堂)

コメント

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。